

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1310970095					
病院名	N T T 東日本関東病院					
所在地	東京都品川区東五反田5丁目9番22号					
管理者氏名	院長 大江 隆史					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	544床	0床	0床	50床	0床	594床
承認年月日	令和元年8月28日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	78.7 %
※患者数は延べ人数	① 紹介患者数	16,796 人
	② 初診患者数	23,379 人
	③ 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	594 人
	④ 休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,447 人
	⑤ 健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	82.0 %
※患者数は延べ人数	⑦ 逆紹介患者数	17,488 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	課長
登録医療機関数	634 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	634 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	67 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	703 件
共同利用病床数	594 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT、MRI、核医学検査、骨塩定量測定検査、ホルター心電図、脳波検査、超音波検査(腹部・表在・頸動脈・心)
共同利用可能な施設等	共同利用に係る病床、図書室、研究室、カンファレンスルーム

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	3,186 (1,706)
救急搬送以外の救急患者数	2,179 (1,065)
合計 (うち初診患者数)	5,365 (2,771)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	I C U (集中治療室) 10床、H C U (高度治療室) 24床 東京都CCUネットワーク加盟施設における医師及び診療体制 一次脳卒中センター認定施設における医師及び診療体制 C T、M R I、血管撮影室、内視鏡室、手術室の稼働体制
優先使用可能な病床数	6 床
専用病床数	4 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	3人	0人
うち専従数	1人	0人
看護師数 (准看護師含む)	3人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	地域医療支援病院委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	27 人
研修施設	NTT東日本関東病院 カンファレンスルーム、A-1会議室、A-2会議室、トレーニングラボ室

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	12 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	5 回
研修会延べ参加人数	650 人
うち院外のみの延べ参加人数	467 人
症例検討会の開催回数	2 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	12 回
研修の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年5月14日 第2回 がん診療連携ミーティング ～SMILE net～ ・ 2024年5月15日 第13回 池田山薬業ネットワークの会 ・ 2024年5月18日 がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 ・ 2024年6月20日 救急センター研修会 ・ 2024年6月25日 地域医療を考えるin品川<泌尿器科編> ～非専門医・専門医が語り合う会～ ・ 2024年7月19日 第209回 城南消化器検討会 ・ 2024年9月3日 第14回 池田山薬業ネットワークの会 ・ 2024年10月17/18日 第7回 看護お役立ちWEBセミナー ・ 2024年10月19日 がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 ・ 2024年12月10日 第1回 パートナー交流会 ～循環器内科編～ ・ 2025年1月24日 第210回 城南消化器検討会 ・ 2025年2月27/28日 第8回 看護お役立ちWEBセミナー

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長
管理担当者	診療情報管理室 担当課長
診療に関する諸記録の管理方法	<ul style="list-style-type: none"> 電子媒体：情報システム担当及びサーバー室管理 紙媒体：診療情報管理室、委託契約による外部倉庫
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	共同利用の実績：医療連携室 救急医療の提供の実績：医事担当 地域医療従事者向け研修の実績：医療連携室 閲覧実績：診療情報管理室 紹介患者に対する関係帳簿：医療連携室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	診療情報管理室 担当課長		
閲覧担当者	診療情報管理室 職員（一般）		
閲覧方法	健康管理棟モニタリング室		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	医師		0 件
	歯科医師		0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	副院長		
委員数			13 人
	うち院外	8	人
委員会の開催回数	4		回
委員会の概要	<p>■ 地域医療支援病院推進委員会</p> 日時：第1回 2024年6月18日（火）（ハイブリッド開催） 第2回 2024年9月11日（水）（ハイブリッド開催） 第3回 2024年12月19日（木）（ハイブリッド開催） 第4回 2025年3月7日（金）（ハイブリッド開催） 内容：NTT東日本関東病院からの業務報告、最近の取り組み等		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	総合相談室、病棟、総合案内		
主たる相談対応者	総合相談室 看護師・ソーシャルワーカー（一般） がん相談支援センター 看護師・ソーシャルワーカー（一般） 総合案内 看護師（一般）		
相談件数			19,611 件
相談の概要	退院（転院を含む）・外来患者の在宅療養支援、緩和ケアの情報提供、経済面・就労援助、社会復帰支援、診断・治療等に関する情報提供、患者・家族への心理的援助、制度紹介・調整、治療や療養の場での意思決定支援、病状説明理解やセカンドオピニオン支援、症状を抱えながら生活するための支援等		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	JCI : Joint Commission International (有効 : 2023年12月10日～2026年12月9日) 2023年12月に更新認定取得

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	月1回 登録医療機関へ当院の取り組みやセミナーの案内等の発送とメールマガジンを配信し、年4回 広報誌及び連携ニュースレター等の作成・発信を行っている。ホームページでは、診療科・診療部門の紹介や患者の紹介方法、セミナー等について掲載している。また、市民向けには市民公開講座やがん患者及び家族を対象とした談話会の案内を、ホームページやサイネージ、院内のポスター掲示等で発信している。

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	2020年度から総合相談室の入退院支援職員として各病棟に配置し、病棟看護師とともに退院支援に力を入れている。また、7名を専従の退院調整担当として配置し、調整に力を入れている。がん患者に対しては、がん終末期ケースや医療処置が多いケースなどは、がん相談支援センターと連携し、退院調整を実施している。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東京城南脳卒中ネットワーク (脳卒中地域連携診療計画書 (脳卒中連携パス)) →事務局として、回復期の6病院との会合を年3回開催している。 2. 東京城南整形外科ネットワーク (大腿骨頸部骨折地域連携パス) →事務局として、急性期の1病院と回復期の4病院との会合を年3回開催している。 3. 東京都医療連携手帳による地域医療機関との連携協力体制の推進 →内容や運用方法についてホームページ等に掲載している。また、運用方法についてのアンケートを実施し、問題点を検討している。 →市民への理解を図るため、院内のポスター掲示や説明資料を作成し配布している。